

元気で歩こう会

ホーム 基本情報 活動紹介 おしらせ 問い合わせ

元気で歩こう会 野川を下るNO. 3

23. 9. 17



東久留米・三鷹・深大寺口⇒御塔坂橋⇒柴崎(京王線)⇒中央高速道下⇒喜多見駅(小田急線)・東久留米 歩行距離 約6キロ

国分寺から始まった野川は、武蔵小金井、三鷹、調布、狛江の各市を流れ、世田谷区まで辿り着いた。凱線も「神明の森みつ池」まで続き湧水がみられる。池から流れる「きしひの路」も水は冷たい。

当日、8時ごろのしゅう雨で出鼻を挫かれた28名、野川の川辺の道を避けて岸の歩行者・自転車専用の歩道を歩く。サクラ並木の向こう岸はサイクリングのパーティが軽快に輪行している。

まだ、残暑が厳しい真夏日。木陰を求めて早めの昼食、喜多見駅近くの緑地で記念写真を撮って解散。



野川は川辺の歩道と歩行・自転車道と二段になっていて歩きやすい。



サクラ並木



サイクリングのパーティ



大正2年から昭和2年まで京王電車が此処を走っていたという表示。



国分寺崖線上にある「神明の森みつ池特別保護区」は、ゲンジボタルや、絶滅危惧種に指定されている動植物が数多くみられるそうである。



野川の川下りも、いよいよ最後のコース、喜多見から多摩川合流点までを残すのみとなった。ファイナルウォーキングは10月22日(土)8:30~の予定である。